SONY®　3-225-175-**01**(1)

コードレス留守番電話機
SPP-E777/E777PG/用
増設用子機

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SPP-HE777

⚠警告　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、電源アダプターや充電台のプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、電源アダプターや充電台などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

●万一、異常が起きたら

子機・充電台から変な音・においがしたら、煙が出たら

↓

❶子機ならバッテリーをはずす/充電台なら、電源プラグをコンセントから抜く
❷お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

バッテリーパックから液が漏れたら

↓

- すぐに火気から遠ざける
- 目に入った場合は、きれいな水で洗った後、すぐに医師に相談する
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号　火災　感電

行為を禁止する記号

接触禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本機は国内専用です

指示

充電台は交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

保証期間中のお取り扱いと技術的なお問い合わせはテクニカルインフォメーションセンターへ
• 0120-51-7411

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311
● Fax ………………………… 0466-31-2595
受付時間：月〜金 9:00〜20:00、土・日・祝日 9:00〜17:00

この説明書は再生紙を使用しています。

VOC（揮発性有機化合物）1%以下植物油インキ使用

内部を開けない

故障・感電・火災の原因となります。お客様が本機の分解や改造をすることは法律で禁止されています。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 電源コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当たる場所には置かない

禁止

火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機、電源コード、充電台に触れない

接触禁止

感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、バッテリーパック、電話機本体や充電台を入れない

禁止

バッテリーパックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、電話機本体、充電台の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

スピーカーに吸着物がないか確認してから使う

指示

スピーカー部の磁石に画鋲やピンなどの金属が吸着し、思わぬけがをすることがあります。

医療機器の近くで使用する場合は必ず使用許可を得る

指示

本機の発する電磁波が、医療機器に影響を及ぼす場合があります。医療機器の近くで本機をご使用になる場合は、必ず使用許可を得てください。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグに触らない

感電の原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

- 指定された充電台以外で充電しない。
- 火の中に入れない。電池の＋と－端子を金属などでショートさせたり、分解、加熱しない。コイン、ヘヤーピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 充電式電池に貼ってあるビニールをはがしたり、傷つけない。
- 水、雨水、海水などで濡れた電池を充電したり、使用しない。
- 電池内部の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

- 指定された種類の電池を使用する。
- 電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、ただちにきれいな水で洗い流してください。

⚠注意

- コネクターを正しい向きで差し込む。コネクターのコードはねじらない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 付属のバッテリーパックの充電温度範囲は5°C〜35°Cです。この温度範囲以外で使用すると、充電池の液が漏れたり、発熱する原因となることがあります。
- ニカド電池はそのまま廃棄しないで下記の「リサイクルのお願い」に従ってください。

リサイクルのお願い

Ni-Cd

ニカド電池は、リサイクルできます。不要になったニカド電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

IDコードの登録

増設用子機をお使いになる前に、IDコードの登録が必要です。
IDコードの登録は、**お買い上げ店にご依頼ください。**（IDコードの登録設定は有償になります。）
その際、SPP-E777/E777PGの親機と、付属または増設したすべての子機が必要です。ＩＤコードの登録を依頼するお買い上げ店に、ご持参ください。

ご持参いただくものは：
SPP-HE777本体、バッテリー、充電台、子機用ナンバーラベル、「販売店の皆様へ」、SPP-E777/E777PGの親機、電源アダプター。

- SPP-E777に増設する場合、付属の子機、バッテリー、充電台。既に子機を増設している場合は、すべての子機、バッテリー、充電台。
- SPP-E777PGに増設する場合、付属の子機2台とそれぞれのバッテリー、充電台。

主な仕様

電源　子機: バッテリーパック（充電式ニカド電池）
(BP-T50,DC2.4V, 600mAh,Ni-Cd)
充電台: AC 100 V
充電時間　約10時間
バッテリーの使用可能時間
待ち受け時：約240時間（約10日間）
連続通話時：約6時間
最大外形寸法
子機: 約48 ×189 ×40mm（幅/高さ/奥行き）
充電台: 約78 ×59 ×105mm（幅/高さ/奥行き）
質量　子機: 約184g（付属のバッテリーを含む）
充電台: 約140g
付属品
- 充電台 (1)*
- バッテリーパック BP-T50 (1)*
- 子機用ナンバーラベル (1)*
- 内線呼び出し番号一覧シール (1)
- 販売店の皆様へ (1)*
- 取扱説明書 (1)
- 保証書 (1)
- サービス窓口・ご相談窓口のご案内 (1)

* IDコードの登録に必要です。販売店にお持ちください。

使いかた

本機の使いかたは、コードレス留守番電話機SPP-E777/E777PGに付属の子機と同じです。ただし、「取り次ぎ」と「内線通話」をするときは、以下の点に注意してください。

- **SPP-E777の場合：**
付属の子機が「子機1」、増設用子機（本機）が「子機2」または「子機3」*です。
* 子機を2台増設している（合計が3台になる）場合のみ
- **SPP-E777PGの場合：**
付属の子機が「子機1」と「子機2」、増設用子機（本機）が「子機3」です。
- 子機間通話はトランシーバー感覚の内線通話となります。

詳しくは、SPP-E777/E777PGの取扱説明書をお読みください。

電話を取り次ぐとき

（内線）を押したあとに、下記の番号を押して、取り次ぎ先を指定してください。

取り次ぎ先	押すボタン
親機	（0）
子機1	（1）
子機2	（2）
子機3	（3）
すべての子機と親機*	（#）

* 最初に出た子機または親機につながります。

内線通話をするとき

充電台から取り、（内線）を押したあとに、下記の番号を押して、呼び出し先を指定してください。

呼び出し先	押すボタン
親機	（0）
子機1	（1）
子機2	（2）
子機3	（3）
すべての子機と親機*	（#）

* 最初に出た子機または親機につながります。

保証書とアフターサービス

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、録音、通話などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書およびSPP-E777/E777PGの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または、添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では、電話機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名：**SPP-HE777
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

アフターサービスを依頼するときは
必ずSPP-E777/E777PGの親機とすべての子機・バッテリー・充電台をお持ちください。すべてそろっていないと修理できないことがあります。